

2020年4月24日

新型コロナウイルス対策とゴールデンウィーク期間中の休業のお知らせ

太陽電池モジュールとスマートエネルギーのトータルソリューションを提供する世界有数の企業 Trina Solar（以下「トリナ・ソーラー」または「同社」）は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対する同社の対策をお知らせします。

トリナ・ソーラーは、1月20日から COVID-19 緊急対策委員会を作り、すべての事務所と生産工場ですべての消毒と換気の実施頻度を高めています。また、ほぼ同時に、パンデミックをオンラインで報告し追跡するシステムを導入しました。さらに、感染拡大が懸念される国や地域の従業員を対象に、14日間の自宅待機を義務付けた出張や移動規定を策定しました。従業員の感染を防ぐと共に、当社から感染を広めることがないように最大の注意を払っています。

同時に、お客様への対応やサービスに支障がでないように最善を尽くしています。サプライヤー各社とは毎日情報交換を行い、パンデミック対策や生産状況について情報を得ています。さらに、材料供給の情報を日々共有するために、在宅勤務体制でのアクセス管理プラットフォームを導入しています。

現在日本支社に在籍している社員は国の緊急事態宣言のもと、在宅勤務を行っておりますため、お問い合わせの際は本プレスリリースの最後に記載のメールアドレスまでご連絡いただきますようお願いいたします。また、同社は4月29日（水）～5月6日（水）にかけ、1週間休業させていただきます。その間のお問い合わせにつきましても、同メールアドレスまでお願いいたします。

これまで太陽電池モジュールのグローバルリーダーとしての20年以上の経験を通して、複数の災害を含めた危機的状況を世界各地で経験してきました。そのような危機をお客様、ビジネスパートナーやコミュニティと力を合わせて乗り切ってきました。今回の新型コロナウイルスに対しても、皆さまと力を合わせて乗り切ることができると強く信じています。

【本件に関するお問合せ】

・製品やサービスに関するお問い合わせ

（ご質問の内容に従い、担当者よりご連絡させていただきます）

トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社

EMAIL: japan@trinasolar.com

・本プレスリリースに関するお問い合わせ

トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社 プレス担当: 春日(マーケティング)

EMAIL: marketing.jp@trinasolar.com

▽トリナ・ソーラーについて

トリナ・ソーラーは、1997 年に創立された太陽電池モジュールおよび太陽光発電ソリューション、スマートエネルギーのソリューションを中核事業とする太陽光発電およびスマートエネルギーのトータルソリューションの世界有数のプロバイダーです。同社は、太陽電池モジュール、太陽光発電所およびシステム機器の研究開発、製造および販売、太陽光発電および運営サービス、スマートマイクログリッド、マルチエネルギーシステムの開発および販売、ならびにエネルギークラウドプラットフォームの運営管理をおこなっています。トリナ・ソーラーは、2018 年にエネルギーのIoT(モノのインターネット)ブランド"Trina IoT"を立ち上げ、業界のリーダー企業や研究機関と協力してTrina Solar IoT Industry Development AllianceとNew Energy IoT Industry Innovation Centerを設立し、エネルギーのIoTの研究のための革新的なプラットフォームを構築し、多数のパートナーとIoTエコシステムを構築してスマートエネルギー分野のグローバルリーダーになるべく全力で取り組んでいます。詳細については、<http://www.trinasolar.com/jp> をご覧ください。